

( 2022 ) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 ( 楽 只 ) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										合計	内 容	成 果 と 課 題				
			乳幼児		小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア								
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生				大人			
基 本 活 動	おりがみ広場	10			248		46						2	1	297	季節の折り紙を折り模造紙に貼り地下道や児童館の装飾をする。	通りがかりの方や保護者の方に子どもたちの頑張りを提示できた。		
	船岡山公園へ行こう	1		3	28	7	8	2					1		49	1年生を迎える会として船岡山公園でみんなで鬼ごっこやボール遊び、遊具遊びを楽しむ。	公園のルールやみんな遊びを楽しんだ。		
	エコ活動	6		3	131	1	43						1		175	古紙や牛乳パックなどの廃材を活用して工作したり花壇に植物を植え育てる活動を行う。	自分たちで育てた花や野菜に興味関心をもっていった。花壇整備が課題。		
	みんなあそび(しっぽ取り)	1		1	6	1	7								15	県年輪同士の交流を促す活動としてしっぽ取りを通して遊び交流。	簡単なルールの遊びを県学年で楽しむ		
	アルティメット	9		3	81	1	22							13	120	学生サークルの方に協力してもらいドッジボールをしたり学生さんによるアルティメットスポーツを教えてもらう機会としている。	新しいスポーツへの興味関心を持つことができた。日程調整が課題。		
	避難訓練	12		7	190	4	52								7	262	毎月1回、火災や地震等の発生に備え、避難訓練を実施している。	共生館全体での避難訓練を実施したい。	
	交通安全のお話	2		1	62										8	4	75	交通安全のお話を実施。警察署の方に来ていただき通学時の安全指導、防犯指導を行う。	命の大切さを改めて実感する機会となったが、都度見守りは継続して行う。地域学校との連携が大事。
	親子遠足(宝ヶ池公園)	1	2	9	11				10						4	36	低学年を対象とした親子遠足を実施。低学年の親子同士の交流を促しながら公園遊びを楽しむ。	親子、親同士の交流の場となった。	
	遠足(ジブリ展)	1				11	4	2	1	4	1				23	23	高学年、中学生を対象とした遠足を実施。ジブリ展と漫画ミュージアムに行き文化体験をした。	高学年対象の取り組みをもっと増やしたい。	
	発見クラブ	11	1		143		29								18	8	199	工作や科学遊び(静電気実験など)、昆虫採集を楽しむ取り組み。	地域資源である大学生と一緒に新たな取り組みを実践。
	絵本展へ行こう	1		1	12	1	3									17	17	佛教大学で催される絵本展に行き絵本や創作活動に触れる。	子どもの権利に関するカルタなどに触れ、子ども自身が自分自身を大切に思う時間となった。
	ブルーウィーク	6	1	8	82	2	23				1				1	65	児童館でプールを設置して水遊びを楽しむ。	学年別にプールあそびを楽しんだ。	
	イベントクラブ	6		6	30	6	29									71	スポーツ大会をしたりクッキングをしたり季節の行事を子どもが企画して行う。	企画、運営を子どもたち主体で行い、達成感が感じられた。今後は実行委員と参加者を分けてながら取り組みを深めたい。	
	エンジョイサマー若狭へ行こう	1		4	32	5	15		3	5	15	2			81	81	NPO法人くらしネット21と共催。若狭の海へ日帰り遠足へ行き、海の活動を楽しむ。	海での自然活動を継続して開催できていることは関係者の協力のおかげだと思ふ。子どもたちの笑顔を見ることができたと感じられる取り組み。	
	天才アート見学	3			17		10						1	1	29	29	アーティストさんの展示物を見学し、子どもたちが芸術に触れる機会とする。	今後は一緒に制作したりする取り組みを。	
	栗只夏まつり	1	8	40		89		13							10	4	164	地域の夏祭りや模擬店を出し、地域の祭りを一緒に楽しむ。	地域とのつながりの中で児童館が子どもの居場所として広げることができた。
	しゅわバククラブ	6			22		2									24	24	手話に親しみをもって、手話でおしゃべりするクラブ活動を行う。	手話言語に親しみ、自発的に覚えようとする姿が見られた。
	よしもとへ行こう	1					13	5	1							19	19	遠足として高学年以上を対象に文化活動に親しむ。	コロナ禍で制限されていたお出かけ活動を感染対策を講じながら実施できてよかった。
	なかよし夏あそび	1	23		35		10		6		5					79	79	小学生と乳幼児さんの交流活動として夏あそびを小学生が企画して乳幼児さんをおもてなししながら交流する。	企画段階から子どもたちがかわるため当日も楽しそうに乳幼児さんと触れ合っていた。継続して取り組みたい。
	ブロックやんちゃフェスタ2022	1		2	10		2									14	14	コロナのためzoomを活用してクイズやゲームに挑戦して他館の児童と交流する。	画面越しではあるが他館所と交流ができ、喜ぶ姿が見られた。Wi-Fi環境整備が必要。
フラダンスクラブ	13		10	87	4	19								11	8	139	地域のフラダンス講師を招いて子どもたちと一緒にフラダンスを踊る。	ステージ発表などにも参加し、自信をもって取り組みが深められた。	
栗ちゃんキッズデリ(ナラン配り含む)	6		6	62	3	13	7	42				11	5	149	149	栗只学区の祖居老人の方へお弁当を子どもたちと配食に行く。	学区協議と一緒に地域での配食に参加し、地域高齢者とのつながりやコミュニケーションをとることができた。保護者など参加者を増やしていきたい。		
ミニだがし屋さん	1		1	27	1	7	2					2	1	41	41	児童館で駄菓子屋さんを催しておやつを子どもたちが選んでお買い物をする。	自分で選んで買ったおやつを食べたり、高学年児童がお店屋さんをする様子が報じられた。		
ハロウィンパーティー	1			35		6							4	1	46	46	共生館内を回って、お菓子をもらうイベント。	ハロウィン文化に親しんだ。来年は仮想もできるといい。	
船岡スタンダード	1		7	11		3							3	1	25	25	船岡山で行われる地域行事にステージ発表で出演したり、ゲームコーナーであそびを体験したりする。	地域の様々な人と交流ができた。	
ふれあい児童館まつり	1	6	14	10	8	3	2	42						6	91	91	航空館の講演やゲームコーナー、フラダンス発表、学習発表などを行う児童館まつり。	久しぶりの対面開催で、地域の方・保護者の方にもご参加いただき盛況だった。	
花背山の家雪遊び	1			28		9	3							7	47	47	花背山の家へ遠足へ行って雪遊び体験をする。	たくさん雪に触れ、玉感をいっぱい使いたくさんあそぶことができた。	
バラスポーツの集い	1		3	15	1	3								4	27	27	バラスポーツ体験をする。	北いきいき市民活動センター主催の行事に参加。子どもたちの世界観が広がる取り組みであった。	
西船岡通りWS	2		14		1									13	28	28	児童館前の道路の安全について地域の方と一緒に考えるワークショップを開催した。	送迎時間帯には危険が伴う道路の安全	
合 計	108	41	143	1415	145	382	36	130	5	127	39			2407	2407				
推 進 活 動	佛教大学学園祭へ行こう	1	2	2	11		3		2			4	1	25	25	25	25	地域探検をしたが、学園祭に遊びに行き、模擬店でお買い物したりゲーム体験したりする。	普段遊んでもらっている学生スタッフの学校に行くことで、キャリア教育の一環として取り組みをしている。
	合 計	1	2	2	11	0	3	0	2	0	4	1		25	25				
	子ども育成機能 合 計		43	145	1426	145	385	36	132	5	131	40			2432	2432			

\*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。  
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。  
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

( 2022 ) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 ( 楽 只 ) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	(1) ①クラブ活動 ひよこクラブ	37	223									228	451	登録制乳幼児クラブ。満1歳以上対象。制作、運動遊びなど就園前の親子のクラブとなっている。  55 楽只保育所と共催。自由参加申し込み制の広場。大型遊具等 8 季節の絵本、手遊びなどに親しむ。 14 講師指導の下、乳幼児を抱っこし体を動かす取り組み。 8 保健師さんの講座。 20 イベントごとの手形アートを作成。 24 北区はぐくみ局の取り組み。 72 楽只学区民生児童委員と共催。地域子育てサロン。 4 児童館の広いスペースで大型遊具であそぶ。 4 保健師さんの講座。 8 ヨガ講師の指導の下、産後の体のリフレッシュヨガ。  79 保育所年長児と地域の乳幼児親子を招待し児童館で夏遊び。 91 紙芝居の講演やゲームコーナー、フラダンス発表、学習発表などを行う児童館まつり。	コロナ感染対策を講じながら、児童館があつてよかったと思ってもらえる取り組みがたくさんできたことはよかった。また、来年度は飲食の場としての提供や人数制限の緩やかな解除を行いながら実施をしたい。
	(1) ②乳幼児の広場活動 あそびの広場	12	29									26			
	絵本の読み聞かせ	2	4									4			
	ベビーダンス	1	7									7			
	イヤイヤ期の対応(講座)	1	3									5			
	手形アート	2	10									10			
	服のお譲り会	3	12									12			
	ラッコひろば	5	36									36			
	おもちゃであそぼう	1	2									2			
	歯のお話	1	2									2			
ヨガでリラックス	1	4									4				
(2) 家族参加を促す活動 なかよし夏あそび	1	23		35		10					6	5			
ふれあい児童館まつり	1	6	14	10	8	3	2				42	6			
合 計		68	361	14	45	8	13	2	384	0	11	0	838		
支 援 活 動	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等	件数	
		乳児	35	児童館にて直接受理				214	健全育成問題			0	児童相談所		
		幼児	38	児童相談所					家庭養育問題			36	保健所		
		小1～3年(自由来館)	26	保健所					成長・発達問題			70	子ども支援センター		
		小1～3年(学童)	112	子ども支援センター					教育問題			4	幼稚園・保育園	38	
小4～6年(自由来館)	20	主任児童委員				1	非行・問題行動			8	小学校	30			
小4～6年(学童)	32	その他				48	その他			148	中学校	3			
中学生	3	{					{				総合支援学校				
高校生	0	{					{				その他 {				
件数 計		266	-				263	-			266	-	71		
(4) 子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数		活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題				
	楽只児童館親の会	50		冬に行われる「ふれあい児童館まつり」など児童館の各行事を開催するにあたり活動、西舟岡町通りの安全安心を推進するワークショップを開催する。				当日ボランティア参加依頼、ワークショップ参加など			参加していただく過程が定着してきているが固定になりつつあるのでたくさんの保護者の方にご協力いただけるように声掛けが必要。				
推 進 活 動	活動名	実施回数		活 動 内 容								成 果 と 課 題			
	楽ちゃんカード 各おたより発行 楽只児童館のしおり	毎年 12回×3部 1回(毎年度)		一般来館へむけてしおりを発行。緊急連絡先など保護者に記入してもらい児童館へ提出。 児童館、学童、ひよこおたよりを毎月発行(各機関、保護者へ配布) 新1年生保護者、その他保護者に児童館の紹介・案内のしおりを配布								保護者や地域の方々に児童館の行事や児童館での子どもの様子がわかるように文書だけでなく写真をつけ活動報告。 また必要な情報を提供していただける表面になるように努めて			

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
(1) 地域住民との交流を促進する活動	楽ちゃんキッズ デリ	6	楽只社会福祉協議会		6	62	3	13	7	42	133	NPO法人くらしネット21、まのあ、解放同盟	元楽只小学校から引き継いで子どもたちと一緒に配食にまわりました。子どもの参加も多く配食に興味を持ってきていました。配食時、安心、安全に注意をしながら声掛けをした。地域の方とのふれあいを大切にしていきたい。	
	ふれあい児童館まつり	1	児童館	6	14	10	8	3	2	42	85	楽只社会福祉協議会	コロナ禍でも子どもたちの学びを発信する機会や児童館のクラブ発表の場にできた。大人から子どもまで参加できるようクラフトやゲームコーナーなどを設けたことで幅広い層に参保育所の年長さんと近隣の乳幼児親子さんに参加を呼びかけ、魚釣りや輪投げなど遊びを通して交流することで年下のお友だちへの接し方を学	
	なかよし夏あそび	1	児童館	23		35		10		6	74	楽只保育所		
	合計		-	29	20	107	11	26	9	90	292			
(2) ボランティア活動の推進	活動内容				活動人数				成果と課題					
	児童館ふれあいまつり				中学生	大学生	大人	合計	<p>中学生や学童クラブのOBの子どもの参加が増えつつある中で習い事や学校の部活動、学校行事等の兼ね合いが難しい。各学校を通して広報等をして中学生の活動支援や居場所作りをいれ推進していく。</p> <p>コロナ禍で学生ボランティアが活動の場を求めており、今回は乳幼児向けにも科学あそびを実践してもらう機会につながった。普段からつながりのあるボランティアの方だけでなく、意欲のあるボランティアの方と児童館事業を推進していくことに努める。</p> <p>今年度はコロナのため日帰りとなった若狭。なかなか子ども達も経験ができない海遊び。子どもの安心、安全を見守るためににも佛教大学の学生さんがたくさん参加してもらい無事に終えた。課題として事前打ち合わせをもっと細かくし共有すべき事を引率間にする必要がある。</p> <p>佛教大学のボランティア活動において介助ボランティアと並列して佛教大学からたくさんの学生さんの参加がある。たくさんの方に参加してもらい興味をもってもらう色々な行事の企画なども考えてもらう。</p>					
	なかよし夏あそび					6	5	22						
	エンジョイサマーわかさへ行こう(日帰り)				5	15	2	22						
	楽ちゃんキッズ デリ				7	11	5	16						
合計				12	37	7	49							
(3) 地域との連携を促進する活動	連携団体等	連携内容						成果と課題						
	楽只社会福祉協議会 民生児童委員・京都市楽只保育所 ライトハウス・あいあい教室 まのあ 佛教大学 北区子育て支援プロジェクト	児童館ふれあいまつり、楽ちゃんkidsDELIなど、研修 おたより交換、なかよし夏あそび、ラッコ広場、各共催事業など 視覚に障がいのある児童への支援方法についての研修など 障がいのある児童の受け入れ事前会議、情報共有など 介助・あそびのボランティア派遣、教育実習、大学見学、楽只保育所や北区児童館との共催事業 気になるご家庭の情報共有、支援方法について相談 人権教育、地域についての理解を深める資料見学など ひとり親家庭の学習支援や家庭支援における連携など						各団体と交流をもつことにより子どもたちを見守り、育んでいくことに感謝。中学生や学童クラブOB・OGが行事にたくさん参加してくれる中でもっと中学生対象に事業を考えていく必要がある。その為にも中学校と連携をとり子どもの情報交換などを通して共有していく必要がある。また保育所小学校、各機関と連携をとり親と子のサポートに努める。						
	北はぐくみ室 ツラッティ千本 NPOくらしネット 21	毎月のおたよりの交換、各児童の情報交換を通しての連携						各学校と連携をとり年2階程度の情報交換をする。長期休暇中前には子どもの様子について情報交換をし気になる点、注意する点なども分かり今後も共有していく必要がある。						
	金閣・紫野・鷹峯・大宮・衣笠・柘野小学校・北総合支援学校	館長が評議員として参加、関係機関との連携 館長が評議員として参加、関係機関との連携 館長が参加、関係機関との連携												

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	(4) 児童館を支える地域 組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題	
			楽只児童館運営委員会		運営委員長、運営委員、館長、副館長、職員		年2回 (臨時必要であれば開催)		楽只児童館の運営について年間行事報告、決済報告など		運営委員もメンバー、職員の変更もあり顔合わせとともに意見をもらい楽只児童館独自の事業を展開できるように話し合う。学生ボランティアの人数が多いため会議の全員参加がなかなかできない。欠席したボランティアにも内容を把握してもらえるよう記録を残し情報共有を図る。S詰まる機会は少ないが子どもたちのためになる会をもっていく。	
			児童館ボランティア、アルバイト会議		ボランティア学生、職員館長、副館長、運営委員		月1回程度、各行事前など		会場を必要とする児童とのかかわり方、行事の打合せ、子どもの情報共有など			
楽只学区子育て・子育て支援ネットワーク		楽只保育所		月1回		気になる子どもの情報共有、行事共有、園庭共有など						
		保育所・民生児童委員MT		楽只学区民生委員児童委員会、楽只保育所		年5回程度						
		ふれあい共生館施設連絡会		北いきセン、ツラッティ千本、HAPS、天オアート		月1回		施設連絡会				
	推 進 活 動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先 (団体・機関等)		成果と課題			
			クールキッズステーション		節電・エコの発想で児童館をアピール				全市児童館で実施されているものであるが自館の独自性を打ち出し実行のあるものにした。			
	推 進 活 動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題				

( 2022 ) 年度

## 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

( 楽 只 ) 児 童 館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	毎月	利用者・地域住民・各機関・学校・ボランティア・運営委員	利用者・関係小学校・地下道掲示・北区はぐくみ、ボランティア、登録児童家庭、運営委員会	その月の事業内容、前月の活動報告	行事等の内容、宣伝だけでなく活動報告を充実させた結果、保護者も子ども達も話の弾む紙面になった。掲示分は拡大をして広報する。これからも子どもたちにも見やすく楽しい紙面になるよう努める。
	学童クラブだより	毎月	利用者・運営委員・各学校ボランティア	登録児童家庭、運営委員、関係学校など	その月の事業内容、啓発、活動内容写真	カラー刷りの活動報告を添付し、保護者の方にも行事の内容や子どもたちの表情を手にとってみていただけるようになっている。季節の行事についての説明などをおたよりを通じて興味をもってもらう。伴って成果もあげていく。
	幼児クラブだより	毎月	利用者・保育所・各機関	登録幼児家庭・北区はぐくみ	その月の事業内容、活動報告など	人通りがあるので明るく季節の飾りと共に主に乳幼児親子対象の事業の活動を掲示した。掲示板をみて訪ねて来る乳幼児親子が増えた
	西船岡通り掲示版	毎月	利用者・地域住民	人通りの多い掲示版に、掲示	行事内容、季節の飾りなど	子どもたちが作った作品をまとめて掲示。明るくなったと好評。子どもたちの活動を見てもらいながら児童館の活動を広報していきたい。
	おりがみ広場活動報告 その他各行事のポスター・チラシ	毎月 随時	利用者・地域住民 利用者・地域住民・ボランティア	地下道掲示版や館に掲示 館外、館内に掲示	季節の折紙作品、イラストなど 行事内容、募集など	毎月月初めに行事としてやっているおりがみ広場。季節に応じた折り紙を折り地下道に掲示し地下道を利用する地域の方に見てもらっている。また、児童館での行事を掲示し児童館に足を運んでいただける様に広報をする。
	楽只児童館のしおり	年度初め	新入館生の保護者 在学児童の保護者	各学校半日入学や就学前検診の日に依頼して配布	児童館、学童クラブの紹介、活動内容など	学童クラブの流れや年間行事などを記載して保護者の方に説明。
	自由来館へのしおり	随時	自由来館者	自由来館児童に手渡し、学校を通じて保護者へ	施設の紹介、利用の仕方など	自由来館児童保護者向けのしおり。コロナのため緊急連絡先などの把握にも利用。
	夏休みのしおり	夏休み前	学童クラブ保護者	子どもから保護者へ手渡し	夏休みの過ごし方や行事の内容など	夏休み前に子どもから保護者に配布。夏の生活は普段と異なるので保護者の方に理解していただくことができ良い。
	ボランティア登録案内	随時	ボランティア希望者	ボランティア希望者ミーティング	児童館の活動内容、楽只児童館の特性など パワーポイントを使って大学の授業に公募に行ったり、ミーティングを持って介助対象児童へのかかわりを深める内容	介助ボランティア育成他、協力につながっている。公募により興味のある学生さんがたくさん児童館見学に参加してくれて子どもたちと関わりを持ってきている。